

愛知県における平成 15 年度化学物質の排出量等集計結果

平成 17 年 3 月

愛 知 県 環 境 部

目次

1 集計の趣旨	1
2 制度の概要	1
(1) 対象化学物質	1
(2) 対象事業者	1
(3) 数値の取り扱い上の留意点	2
3 届出状況	4
4 集計結果の概要	6
(1) 排出量及び移動量	6
(2) 業種別の排出量及び移動量	6
(3) 排出量の上位 10 物質	8
(4) 移動量の上位 10 物質	9
(5) 媒体別の排出量及び移動量	10
(6) 地域別の排出量等	12
資料 1 排出量の多い物質の用途と有害性のクラス	15
資料 2 媒体別・対象化学物質別の届出事業所数・排出件数・移動件数・排出量及び移動量	16

1 集計の趣旨

化学物質は私たちの身近に使われており、私たちの生活を便利で快適なものにし、欠くことのできないものとなっています。しかしその一方で、化学物質の中には有害なおそれがあるものもあり環境へ排出された場合の環境影響について、その多くが明らかになっていません。

このため、事業者による多種多様な化学物質の自主的な管理の改善を促進し、化学物質による環境保全上の支障を未然に防止することを目的として、特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(「化学物質排出把握管理促進法」又は「PRTR法」)が平成13年4月から全面施行されています。

この法律では、事業者が、事業所において化学物質を取り扱う過程でどれだけ環境に排出したのか(排出量)、廃棄物としてどれだけ事業所外へ移動したのか(移動量)を毎年度把握し、都道府県を經由して国に届け出ることとなっています。国は、この届け出された排出量等を集計し公表することとなっており、都道府県も集計し公表することができます。

本県においては、化学物質の環境への排出などの状況を県民や事業者の方々に理解していただくために、国から通知された届出データを基に本県の地域の状況を踏まえ取りまとめています。

2 制度の概要

化学物質排出把握管理促進法に基づくPRTR(化学物質排出移動量届出)制度の流れは、図-1のとおりです。

(1) 対象化学物質

届出の対象化学物質は、人の健康や生態系に有害なおそれがある化学物質を対象としています。具体的には、有害性についての国際的な評価や物質の生産量などを踏まえ、専門家の意見を聴いた上で、環境中に広く存在すると認められる「第一種指定化学物質」として354物質(第一種指定化学物質とそれを含む製品も対象となります。)が政令で指定されています。

(2) 対象事業者

届出の対象事業者は、次の3つの要件すべてに該当する事業者となっています。

ア 製造業(すべて)、下水道業、倉庫業、石油卸売業、燃料小売業、洗濯業、自動車整備業、一般廃棄物処理業、産業廃棄物処分業等政令で定める23業種のいずれかの業を営む。なお、本資料では、政令で定める対象23業種のうち、製造業を更に23業種に区分した合計45業種について記述しています。

イ 事業者全体(すべての事業所の合計)の従業員数が21人以上である。

ウ 化学物質の取扱量等が次のいずれかに該当する。

- ・ いずれかの第一種指定化学物質（トルエン、キシレン等 354 物質を政令で指定）の年間取扱量が 1 トン以上（平成 13・14 年度分は 5 トン以上）である事業所を有する。
- ・ いずれかの特定第一種指定化学物質（6 価クロム化合物、ベンゼン等 12 物質を政令で指定）の年間取扱量が 0.5 トン以上である事業所を有する。
- ・ 金属鉱業又は原油・天然ガス鉱業を営み、鉱山保安法に規定する建設物、工作物その他の施設を設置している。
- ・ 下水道業を営み、下水道終末処理施設を設置している。
- ・ ごみ処分業又は産業廃棄物処分業（特別管理産業廃棄物処分業を含む。）を営み、一般廃棄物処理施設又は産業廃棄物処理施設を設置している。
- ・ ダイオキシン類対策特別措置法に規定する特定施設を設置している。

（3）数値の取り扱い上の留意点

ア 届出値の限界

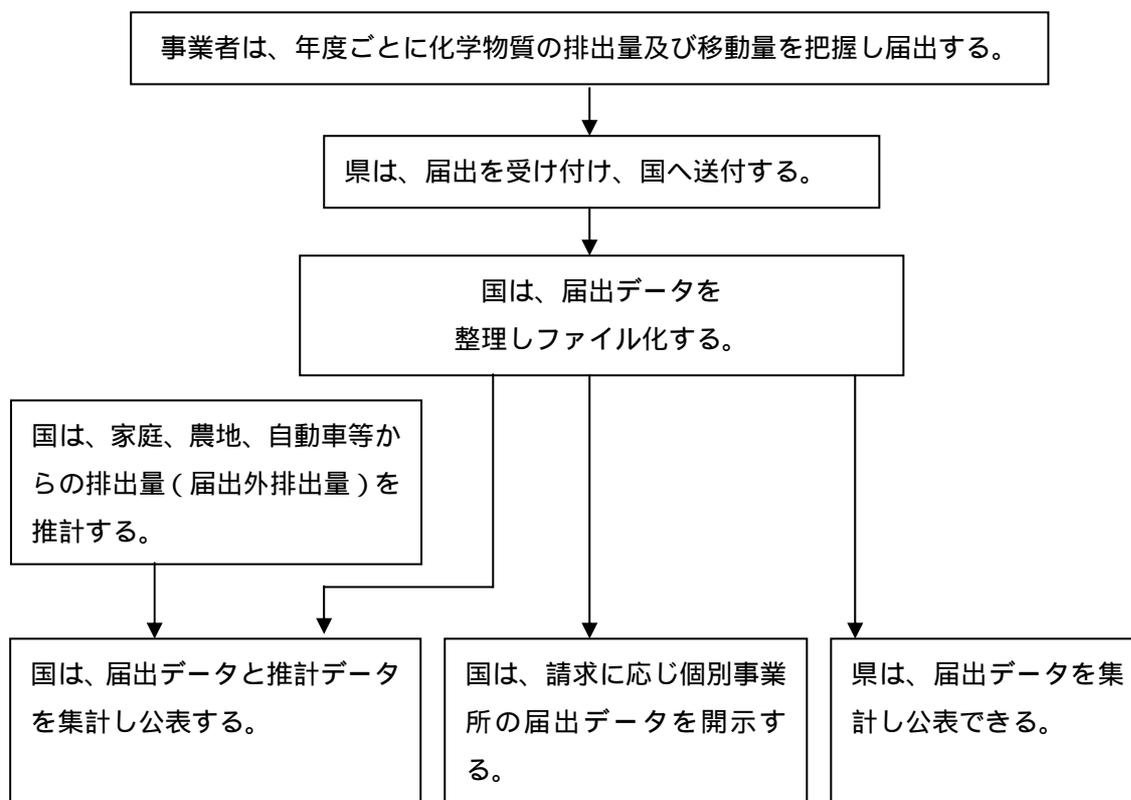
届け出された排出量等は、化学物質排出把握管理促進法施行規則で定められた方法のうち事業者が適当と判断した方法により算出された値ですが、一種の推計値であることから、その精度には一定の限界があります。なお、届出値の有効数字は 2 桁としています。

また、この集計結果では、原則として排出量及び移動量の値を有効数字 2 桁で表示しています。

イ 公表データによるリスク評価の限界

この制度で公表されるデータは、あくまで排出量又は移動量の集計値であり、暴露量ではありません。化学物質のリスクを評価するには、有害性の評価とともに暴露評価を実施することが必要なことから、公表されたデータだけで健康影響を論じることはできません。

図 - 1 PRTR(化学物質排出移動量届出)制度の流れ



(注) 名古屋市及び中核市(豊橋市、岡崎市、豊田市)内の事業所の届出は、それぞれの市が届出を受け付け、国へ送付する。

3 届出状況

平成 16 年度には、平成 15 年度の排出量及び移動量について、県内全体で 2,603 事業所から届出がされています。

届出方法別には、紙面 2,250 事業所、磁気ディスク 126 事業所、電子情報処理組織(オンライン)227 事業所となっています。

届け出された業種別の事業所数と物質数については表 - 1 のとおりであり、事業所数については燃料小売業が 917 事業所で最も多く、次いで、自動車整備業 346 事業所、輸送用機械器具製造業 223 事業所、金属製品製造業 167 事業所、化学工業 128 事業所、一般廃棄物処理業(ごみ処分業に限る。)101 事業所の順となっています。また、物質数については、県全体では 173 物質であり、業種別にみると化学工業が 139 物質で最も多く、次いで、輸送用機械器具製造業 67 物質、プラスチック製品製造業 66 物質、金属製品製造業 47 物質、窯業・土石製品製造業 45 物質の順となっています。

一事業所当たりの物質数は図 - 2 のとおりであり、5 物質の 833 事業所が最も多く、次いで、1 物質 802 事業所、2 物質 245 事業所、4 物質 233 事業所の順となっています。なお、一事業所当たりの平均物質数は 5.1 物質となっています。

図 - 2 一事業所当たりの届出物質数(平成 15 年度分)

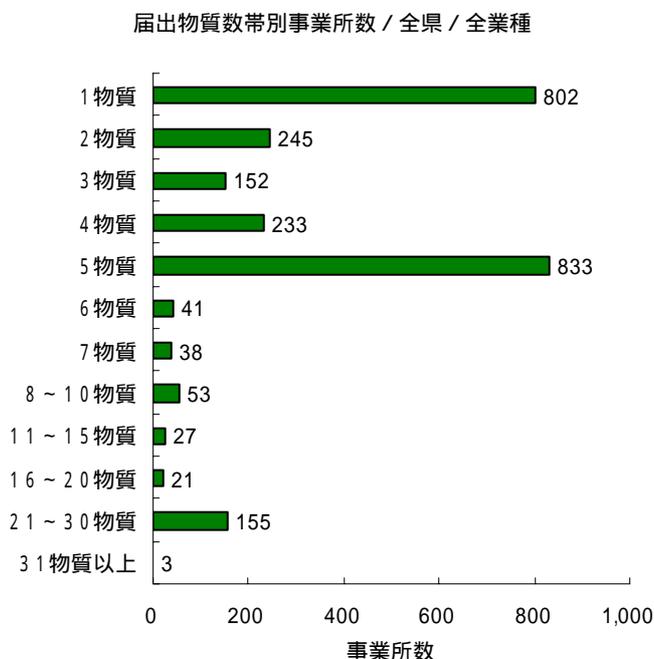


表 - 1 業種別の事業所数と物質数(平成 15 年度分)

政令番号	業種名	事業所数	物質数
3	食料品製造業	18	11
	飲料・たばこ・飼料製造業	6	5
	繊維工業	35	30
	衣服・その他の繊維製品製造業	1	1
	木材・木製品製造業	22	10
	家具・装備品製造業	7	10
	パルプ・紙・紙加工品製造業	19	10
	出版・印刷・同関連産業	19	14
	化学工業	128	139
	石油製品・石炭製品製造業	11	35
	プラスチック製品製造業	76	66
	ゴム製品製造業	16	35
	窯業・土石製品製造業	83	45
	鉄鋼業	33	26
	非鉄金属製造業	37	25
	金属製品製造業	167	47
	一般機械器具製造業	60	26
	電気機械器具製造業	59	42
	輸送用機械器具製造業	223	67
	精密機械器具製造業	10	13
その他の製造業	33	32	
4	電気業	7	9
5	ガス業	1	1
6	熱供給業	1	1
7	下水道業	54	31
8	鉄道業	2	3
9	倉庫業	12	16
10	石油卸売業	17	5
12	自動車卸売業	2	5
13	燃料小売業	917	7
14	洗濯業	9	4
16	自動車整備業	346	5
17	機械修理業	4	8
18	商品検査業	4	3
20	一般廃棄物処理業(ごみ処分業に限る)	101	30
21	産業廃棄物処分業(特別管理産業廃棄物処理業を含む)	51	37
22	高等教育機関	7	4
23	自然科学研究所	5	6
合計	全業種(38業種)	2,603	173

(注) 届出のあった業種のみ表示しています。

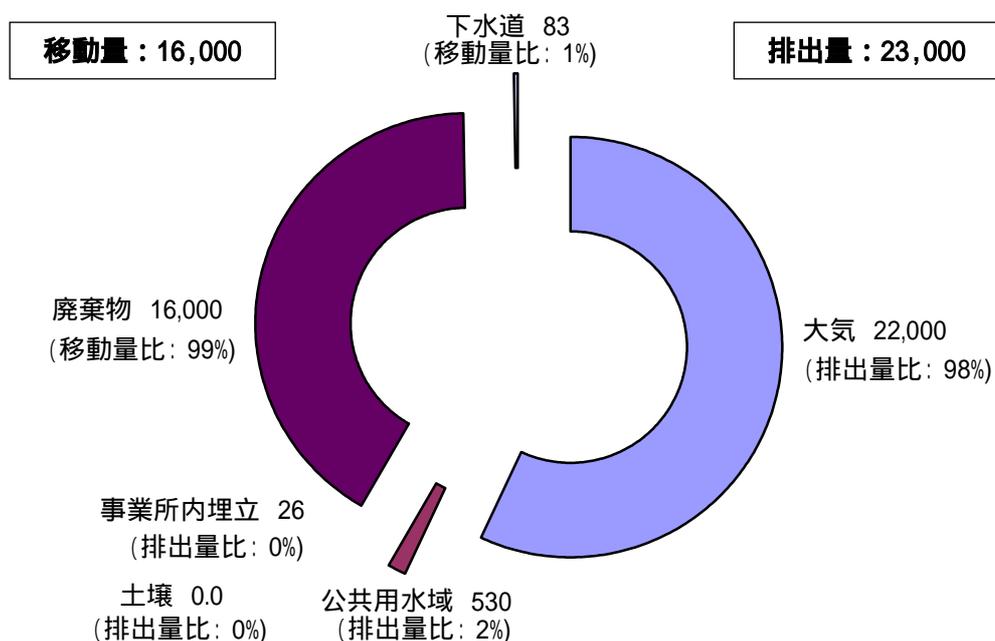
4 集計結果の概要

(1) 排出量及び移動量

届け出された事業所について、県全体の排出量は 23,000 トン(排出量及び移動量の合計に対する比:59%)、移動量は 16,000 トン(同:41%)となっています。排出とは事業所からの大気への排出、公共用水域への排出、土壌への排出及び事業所内の埋立処分の4種類の媒体への排出を、移動とは事業所外(他の事業所)への廃棄物としての移動及び下水道への移動の2種類の媒体への移動をいいます。

媒体別届出排出量及び移動量は図 - 3 のとおりであり、大気への排出量 22,000 トン(排出量比:98%)、公共用水域への排出量 530 トン(同:2%)、土壌への排出量 0.0 トン(同:0%)、事業所内での埋立処分量 26 トン(同:0%)となっています。また、事業所外への移動量 16,000 トン(移動量比:99%)、下水道への移動量 83 トン(同:1%)となっています。

図 - 3 媒体別届出排出量及び移動量(平成 15 年度分:トン/年)

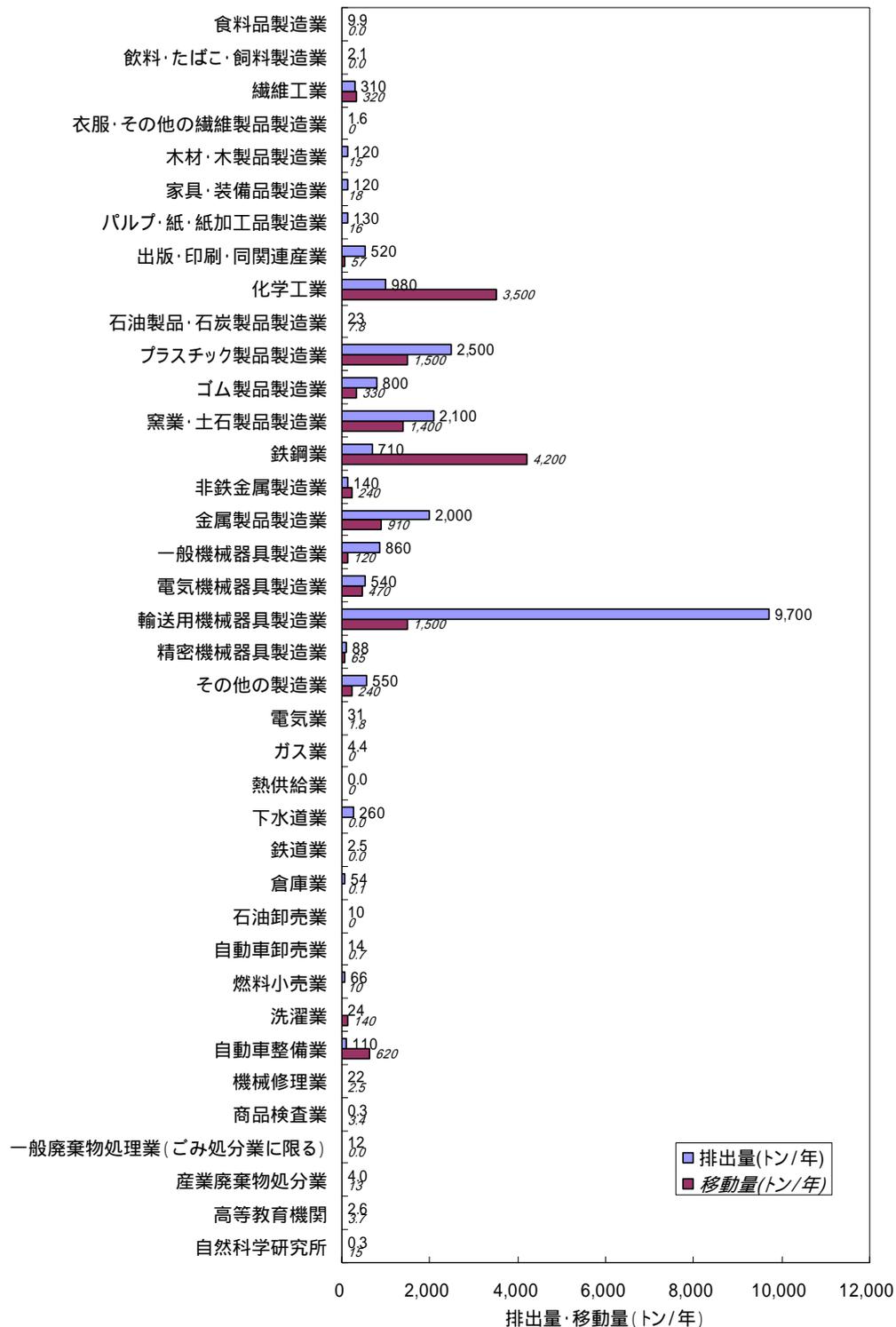


(2) 業種別の排出量及び移動量

業種別の届出排出量及び移動量については図 - 4 のとおりであり、排出量については輸送用機械器具製造業が最も多く 9,700 トン、次いで、プラスチック製品製造業 2,500 トン、窯業・土石製品製造業 2,100 トン、金属製品製造業 2,000 トン、化学工業 980 トンの順となっています。

また、移動量については鉄鋼業が最も多く4,200トン、次いで、化学工業 3,500トン、プラスチック製品製造業と輸送用機械器具製造業がそれぞれ 1,500トン、窯業・土石製品製造業 1,400トンの順となっています。

図 - 4 業種別の届出排出量及び移動量(平成 15 年度分)



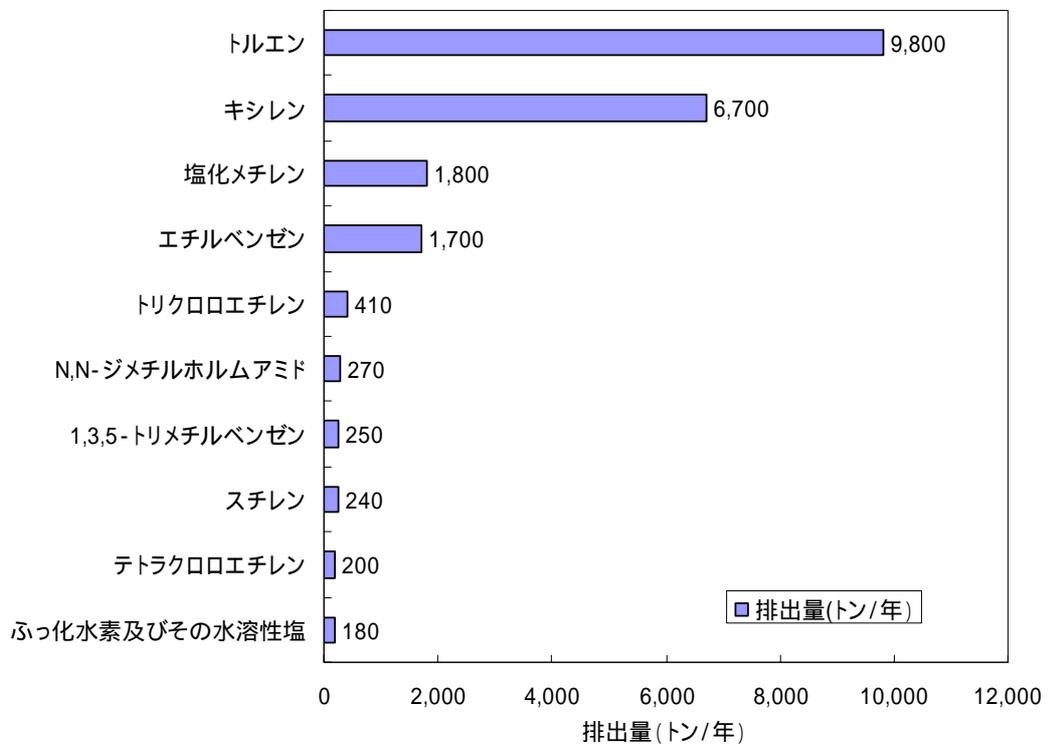
(注) 届出のあった業種のみ表示しています。

(3) 排出量の上位 10 物質

届け出された排出量の上位 10 物質とその排出量は図 - 5 のとおりであり、届出排出量の多い順にトルエン 9,800 トン、キシレン 6,700 トン、塩化メチレン 1,800 トン、エチルベンゼン 1,700 トン、トリクロロエチレン 410 トンの順となっています。

なお、これらの物質の主な用途及び有害性は、資料 1 のとおりです。トルエンやキシレンは溶剤や合成原料として、塩化メチレンは金属洗浄剤や溶剤として幅広く使用されています。また、有害性については、物質ごとにその有害性の種類と程度が異なります。

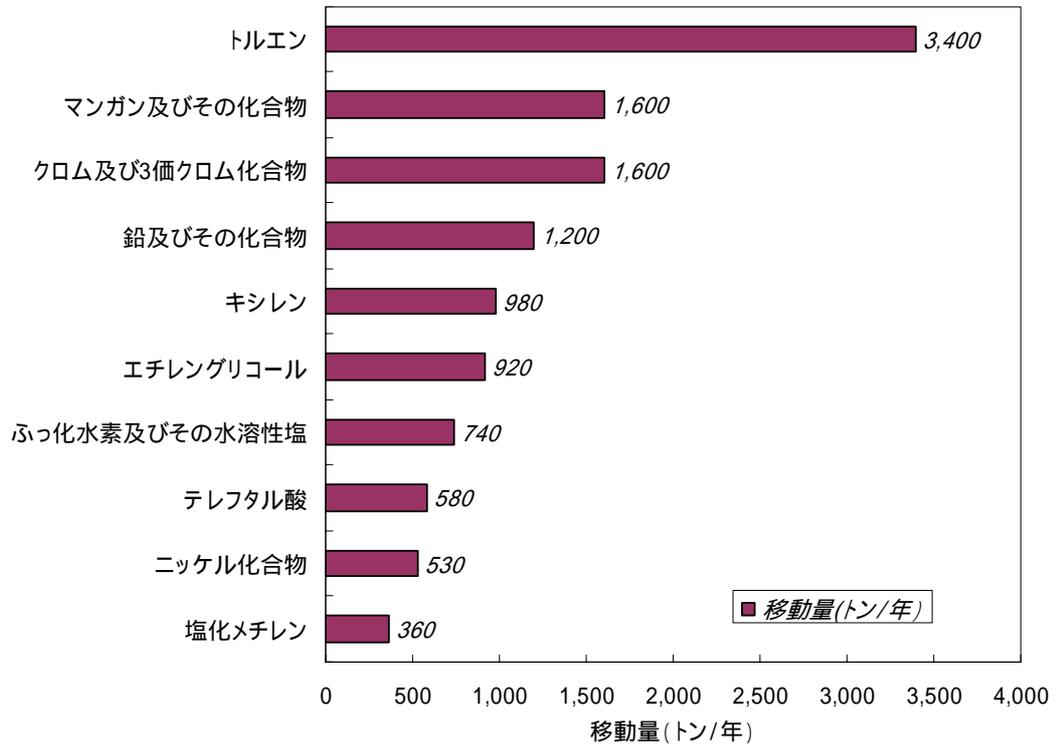
図 - 5 排出量の上位 10 物質とその排出量(平成 15 年度分:トン/年)



(4) 移動量の上位 10 物質

移動量の上位 10 物質とその移動量は図 - 6 のとおりであり、移動量の多い順にトルエン 3,400 トン、マンガン及びその化合物とクロム及び3価クロム化合物がそれぞれ 1,600 トン、鉛及びその化合物 1,200 トン、キシレン 980 トンの順となっています。

図 - 6 移動量の上位 10 物質とその移動量(平成 15 年度分:トン/年)



(5) 媒体別の排出量及び移動量

媒体別の排出量及び移動量の上位物質とその量は、図 - 7のとおりです。

ア 排出量

大気への排出量は 22,000 トン(図 - 3 参照)で、最も多く大気へ排出された物質はトルエン 9,800 トン、次いで、キシレン、塩化メチレンの順となっています。

公共用水域への排出量は 530 トン(同)で、最も多く公共用水域へ排出された物質はふっ化水素及びその水溶性塩 170 トン、次いで、ほう素及びその化合物、マンガン及びその化合物、亜鉛の水溶性化合物の順となっています。

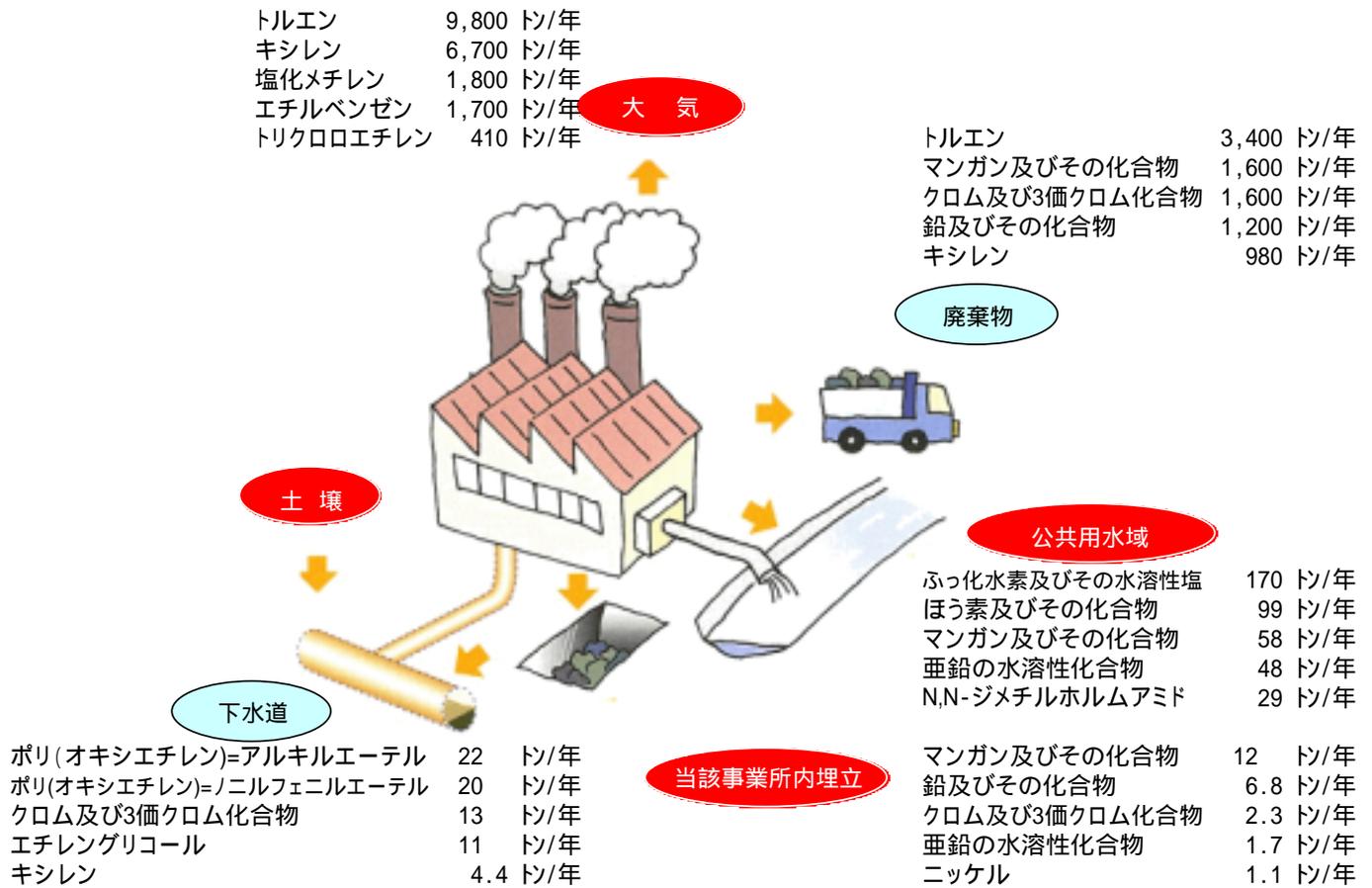
事業所内の埋立処分量は 26 トン(同)で、最も多く事業所内で埋立処分された物質はマンガン及びその化合物 12 トン、次いで、鉛及びその化合物、クロム及び3価クロム化合物の順となっています。

イ 移動量

事業所外への廃棄物としての移動量は 16,000 トン(図 - 3 参照)で、最も多く移動した物質はトルエン 3,400 トン、次いで、マンガン及びその化合物、クロム及び3価クロム化合物の順となっています。

下水道への移動量は 83 トン(同)で、最も多く下水道に移動した物質はポリ(オキシエチレン) = アルキルエーテル 22 トン、次いで、ポリ(オキシエチレン) = ノニルフェニルエーテル、クロム及び3価クロム化合物の順となっています。

図 - 7 媒体別の排出量及び移動量上位物質とその量(平成 15 年度分)



(6) 地域別の排出量等

県全体を西尾張、東尾張、西三河、東三河及び名古屋市域の5地域に区分して集計すると表 - 2 のとおりです。

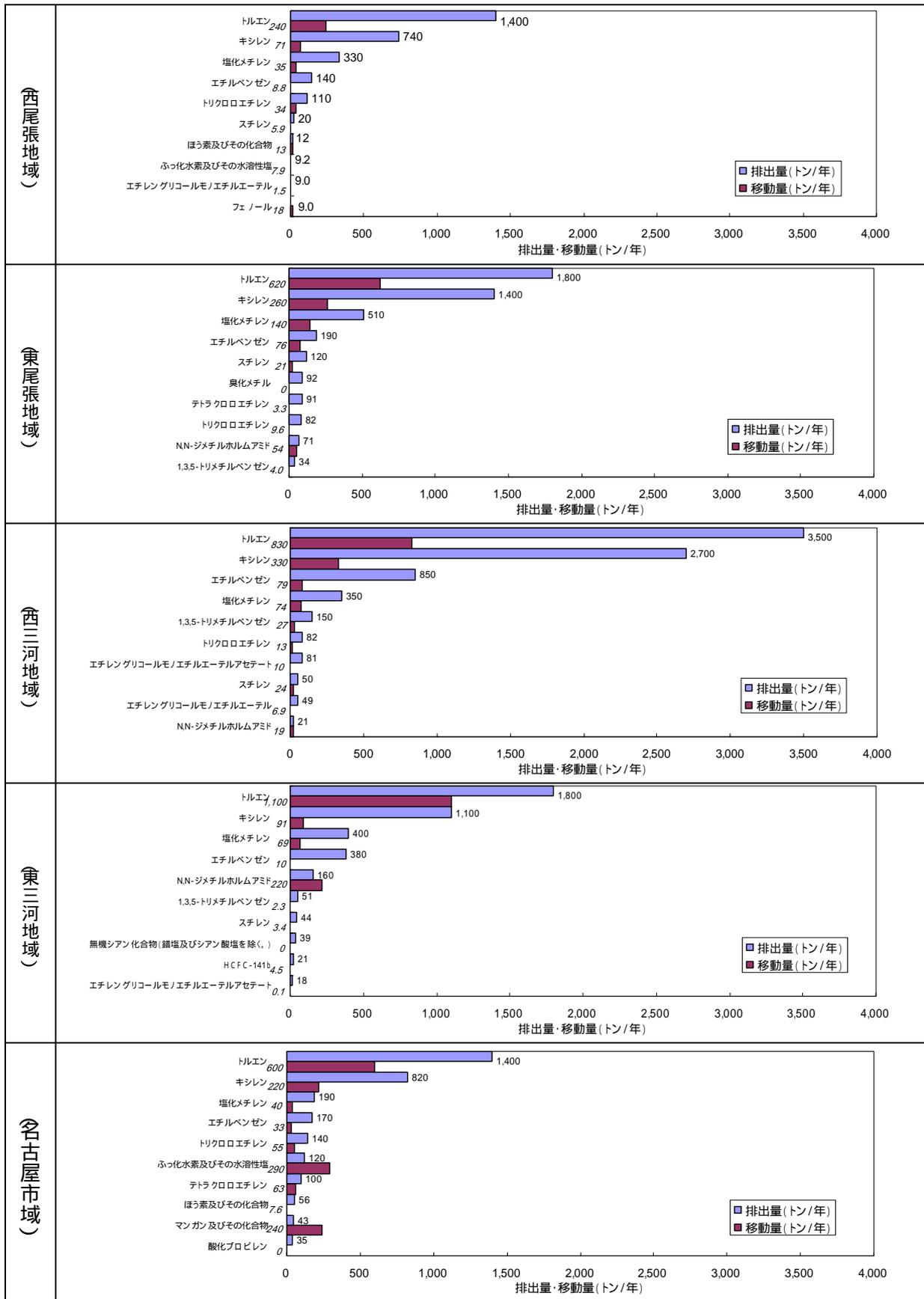
地域別の排出量は西尾張地域 2,900 トン、東尾張地域 4,700 トン、西三河地域 8,000 トン、東三河地域 4,100 トン、名古屋市域 3,200 トンとなっています。

地域別の届出排出量上位 10 物質とその排出量等は図 - 8 のとおりで、いずれの地域においてもトルエン、キシレンの排出量が多く、塩化メチレン、エチルベンゼンがすべての地域で上位 10 物質に入っています。

表 - 2 地域別の届出排出量等(平成 15 年度分:トン/年)

地 域	西尾張地域	東尾張地域	西三河地域	東三河地域	名古屋市域
排 出 量	2,900	4,700	8,000	4,100	3,200
移 動 量	1,600	5,000	3,400	2,500	3,000
該 当 市 郡	一宮市、津島市、犬山市、江南市、尾西市、稲沢市、岩倉市、西春日井郡、丹羽郡、栗島郡、中海部	瀬戸市、半田市、春日井市、常滑市、小牧市、東海市、大府市、知多市、尾張旭市、豊明市、日進市、愛知郡	岡崎市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、幡豆郡、額田郡、西加茂郡、東加茂郡	豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、北設楽郡、南設楽郡、宝飯郡、渥美郡	名古屋市

図 - 8 地域別の排出量上位 10 物質とその排出量等(平成 15 年度分)



資料 1 排出量の多い物質の用途と有害性のクラス

資料 2 媒体別・対象化学物質別の届出事業所数・排出件数・移動件数・排出量及び移動量

資料 1 排出量の多い物質の用途と有害性のクラス

政令 番号	物質名	用途	発ガン クラス	変異原 クラス	経口 クラス	吸入 クラス	作業環境 クラス	生殖 クラス	感作性 クラス	生態 クラス	オゾン
1	亜鉛の水溶性化合物	合成原料（農薬、医薬品等、色材、電池）表面処理、添加剤					3			1	
40	エチルベンゼン	合成中間体（スルホノール） 溶剤、希釈剤、ガソリン			4					1	
43	エチレングリコール	合成原料（ポリエステル繊維、染料、香料） 溶剤、不凍液									
44	エチレングリコールモノエチルエーテル	溶剤、医薬用抽出剤					4	2			
56	酸化プロピレン	合成原料（プロピレングリコール、プロピレンカーボネート） 合成中間体（顔料）、医薬品中間体、農薬（殺菌剤）	2			2	4				
63	キシレン	溶剤（塗料、農薬）、合成原料（染料、有機顔料、香料）、ガソリン			4	4	4			1	
68	クロム及び3価クロム化合物	合成原料（合金、無機） 添加剤、色材			3		3			1	
101	エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート	溶剤、加工材（繊維、紙）、合成中間体					4	2			
108	無機シアン化合物（錯塩及びシアン酸塩を除く。）	メッキ助剤、金属の焼入れ、写真材料			2		3			1	
132	H C F C -141 b	フロンガス									
145	塩化メチレン	洗浄剤（金属脱脂）、溶剤、冷媒、インキ成分、ペイント剥離剤	2		3		3				
172	N,N-ジメチルホルムアミド	溶剤（有機合成、ポリマー、色素用）ホルミル化剤					4	2			
177	スチレン	合成原料（ポリスチレン樹脂、合成ゴム、AS樹脂、ABS樹脂）	2		3		4			3	
200	テトラクロロエチレン	溶剤（ドライクリーニング、医薬品、塗料、香料） 洗浄剤	2		2	4				1	
205	テレフタル酸	合成原料（テトロン、ポリアリレート）				3*	4				
211	トリクロロエチレン	溶剤（染料、生ゴム、塗料） 洗浄剤、合成原料（フロンガス）	2		2	4				2	
224	1,3,5-トリメチルベンゼン	合成原料（染料、顔料、医薬品） ハイオクガソリン								2	
227	トルエン	溶剤（塗料、インキ） 合成原料（ベンゼン、可塑剤） ガソリン			4					2	
230	鉛及びその化合物	合成原料（電池、添加剤、火薬、色材） 表面処理	2		2		2			1	
231	ニッケル	メッキ、磁性材料、ステンレス鋼	2		3		3				
232	ニッケル化合物	合成原料（色材、着色、電池） 触媒、表面処理	1				1			1	
266	フェノール	合成原料（ピクリン酸、アニリン、農薬、染料） 消毒剤					4			2	
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	電子工業材料、機械加工			4		3				
288	臭化メチル	合成原料、食料・土壤燻蒸剤			4	1	3				
304	ほう素及びその化合物	合成原料（電子工業材料、無機、医薬品、色材）			4		1			3	
307	ポリ（オキシエチレン）=アルキルエーテル	乳化剤、可溶化剤、分散剤（農薬、切削油、インキ、化粧品）								1	
309	ポリ（オキシエチレン）=ノニルフェニルエーテル	界面活性剤								2	
311	マンガン及びその化合物	合成原料（電池、添加剤、色材） 触媒			4	1	2				
有害性のクラスの表示範囲			1~2		1~4	1~4	1~4	1~3		1~3	

(注) 1 有害性のクラスの表示については、数値が大きくなる程有害性が弱く、数値が小さくなる程有害性が強くなることを表しています。

2 なお、下記出典の選定基準では、経口クラス、吸入クラス及び作業環境クラスは1~3、生態クラスは1~2ですが、それらの最下位の有害性のクラスより1オーダー下のクラスまで表記しています。

3 印は、変異原性（突然変異を引き起こす性質）あり、感作性（アレルギー反応を生じさせる性質）あり、オゾン層破壊物質に該当することを示しています。

* 反復投与毒性（1年未満）より採用

出典) 環境省ホームページ掲載資料：「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」対象化学物質情報（有害性の種類）第一種指定化学物質総括表より抜粋。

資料 2 媒体別・対象化学物質別の届出事業所数・排出件数・移動件数・排出量及び移動量

物質番号	対象物質 物質名	届出事業所数 (件)	排出件数(件)					移動件数(件)			排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)					移動量(kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年)			排出量 及び 移動量 合計
			大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物 移動	下水道へ の移動	合計	
1	亜鉛の水溶性化合物	231	4	162	0	1	167	73	8	81	575	48,240	0	1,700	50,515	328,243	437	328,680	379,196
2	アクリルアミド	4	1	0	0	0	1	2	0	2	36	0	0	0	36	68	0	68	104
3	アクリル酸	15	10	5	0	0	15	10	0	10	14,753	134	0	0	14,887	55,130	0	55,130	70,017
4	アクリル酸エチル	13	10	4	0	0	14	9	0	9	1,406	40	0	0	1,446	9,355	0	9,355	10,801
5	アクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	アクリル酸メチル	8	6	2	0	0	8	5	0	5	5,634	59	0	0	5,693	7,744	0	7,744	13,437
7	アクリロニトリル	12	11	4	0	0	15	6	0	6	12,656	638	0	0	13,294	24,405	0	24,405	37,699
9	アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル)	10	1	0	0	0	1	7	0	7	30	0	0	0	30	973	0	973	1,003
11	アセトアルデヒド	7	7	1	0	0	8	1	0	1	24,753	2,700	0	0	27,453	1,100	0	1,100	28,553
12	アセトニトリル	6	4	1	0	0	5	5	0	5	11,300	38	0	0	11,338	20,327	0	20,327	31,665
13	2,2'-アゾビスイソブチロニトリル	8	0	1	0	0	1	4	0	4	0	1	0	0	1	309	0	309	310
15	アニリン	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	2-アミノエタノール	43	3	11	0	0	14	29	3	32	1,601	2,133	0	0	3,734	47,894	662	48,556	52,290
17	N-(2-アミノエチル)-1,2-エタンジアミン (別名ジエチレントリアミン)	5	1	1	0	0	2	3	0	3	6	3	0	0	9	132	0	132	141
21	m-アミノフェノール	3	0	2	0	0	2	3	0	3	0	0	0	0	0	193	0	193	193
24	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (アルキル基の炭素数が10から14までのもの及 びその混合物に限る。)	16	2	3	0	0	5	14	3	17	660	156	0	0	816	88,488	982	89,470	90,286
25	アンチモン及びその化合物	49	8	4	0	0	12	40	1	41	464	105	0	0	569	23,196	550	23,746	24,315
26	石綿	4	1	0	0	0	1	4	0	4	0	0	0	0	0	7,006	0	7,006	7,006
27	3-イソシアナトメチル-3,5,5-トリメチルシク ロヘキシル=イソシアネート	8	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	27,880	0	27,880	27,880
29	4,4'-イソプロピリデンジフェノール(別名ビス フェノールA)	17	2	3	0	0	5	8	0	8	181	56	0	0	236	5,042	0	5,042	5,278
30	4,4'-イソプロピリデンジフェノールと1-クロ ロ-2,3-エポキシプロパンの重縮合物(別名ビス フェノールA型エポキシ樹脂)(液状のもの に限る。)	66	3	2	0	0	5	53	0	53	688	67	0	0	755	143,834	0	143,834	144,589
31	2,2'-(イソプロピリデンビス[(2,6-ジプロモ- 4,1-フェニレン)オキシ])ジエタノール	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1,000	0	1,000	1,000
32	2-イミダゾリジンチオン	4	1	0	0	0	1	3	0	3	1	0	0	0	1	1,443	0	1,443	1,444
37	O-エチル=O-4-ニトロフェニル=フェニルホス ホノチオアート(別名E P N)	145	0	43	0	0	43	1	0	1	0	1,802	0	0	1,802	0	0	0	1,802
40	エチルベンゼン	1,095	1,086	3	0	0	1,089	102	2	104	1,727,318	19	0	0	1,727,336	206,105	602	206,707	1,934,043
42	エチレンオキシド	12	8	3	0	0	11	2	1	3	24,130	2,076	0	0	26,206	219	54	273	26,479
43	エチレングリコール	429	28	34	0	0	62	393	33	426	16,640	15,942	0	0	32,582	910,286	10,756	921,042	953,624
44	エチレングリコールモノエチルエーテル	32	28	0	0	0	28	16	0	16	84,675	0	0	0	84,675	10,805	0	10,805	95,479
45	エチレングリコールモノメチルエーテル	10	5	2	0	0	7	6	0	6	1,315	501	0	0	1,816	8,786	0	8,786	10,602
46	エチレンジアミン	5	1	0	0	0	1	3	0	3	12	0	0	0	12	3,101	0	3,101	3,113
47	エチレンジアミン四酢酸	4	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	8	0	8	8
52	4'-エトキシアセトアニリド(別名フェナセチ ン)	1	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	21	0	21	21
54	エピクロロヒドリン	8	3	0	0	0	3	4	0	4	273	0	0	0	273	2,722	0	2,722	2,995
55	2,3-エポキシ-1-プロパノール	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	4	0	4	4

物質 番号	対象物質 物質名	届出 事業 所数 (件)	排出件数(件)					移動件数(件)			排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)					移動量(kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年)			排出量 及び 移動量 合計
			大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物 移動	下水道へ の移動	合計	
56	1,2-エポキシプロパン(別名酸化プロピレン)	7	4	2	0	0	6	3	1	4	42,512	831	0	0	43,343	534	8	542	43,885
57	2,3-エポキシプロピルフェニルエーテル	2	1	0	0	0	1	0	1	1	55	0	0	0	55	0	10	10	65
58	1-オクタノール	5	1	0	0	0	1	2	0	2	0	0	0	0	0	91	0	91	91
59	p-オクチルフェノール	4	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	1,204	0	1,204	1,204
60	カドミウム及びその化合物	149	2	36	0	0	38	3	0	3	1	189	0	0	190	3,927	0	3,927	4,117
61	-カプロラクタム	13	2	3	0	0	5	8	0	8	22	15,712	0	0	15,734	87,029	0	87,029	102,763
62	2,6-キシレノール	1	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	730	0	730	730
63	キシレン	1,392	1,338	12	0	0	1,350	222	10	232	6,705,832	6,745	0	0	6,712,577	979,510	4,358	983,868	7,696,445
64	銀及びその水溶性化合物	8	0	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0	0	0	851	0	851	851
65	グリオキサール	2	1	1	0	0	2	2	0	2	1	36	0	0	37	49	0	49	86
67	クレゾール	10	6	3	0	0	9	7	0	7	26,664	21	0	0	26,685	26,081	0	26,081	52,766
68	クロム及び3価クロム化合物	268	12	97	0	1	110	103	10	113	471	6,660	0	2,300	9,431	1,552,753	13,468	1,566,221	1,575,652
69	6価クロム化合物	252	4	76	0	0	80	52	12	64	9	847	0	0	855	63,894	443	64,337	65,192
74	クロロエタン	1	1	0	0	0	1	0	0	0	26	0	0	0	26	0	0	0	26
78	3-クロロ-N-(3-クロロ-5-トリフルオロメチル-2-ピリジル)-, -トリフルオロ-2,6-ジニトロ-p-トルイジン(別名フルアジナム)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80	クロロ酢酸	2	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	11	0	11	11
85	クロロジフルオロメタン(別名HCFC-22)	16	14	0	0	0	14	7	0	7	36,644	0	0	0	36,644	10,851	0	10,851	47,495
90	2-クロロ-4,6-ビス(エチルアミノ)-1,3,5-トリアジン(別名シマジン又はCAT)	145	0	14	0	0	14	0	0	0	0	60	0	0	60	0	0	0	60
91	3-クロロプロペン(別名塩化アリル)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
93	クロロベンゼン	5	3	0	0	0	3	1	0	1	5,208	0	0	0	5,208	300	0	300	5,508
95	クロロホルム	7	6	1	0	0	7	5	1	6	4,479	520	0	0	4,999	13,450	48	13,498	18,497
96	クロロメタン(別名塩化メチル)	2	2	0	0	0	2	0	0	0	2,408	0	0	0	2,408	0	0	0	2,408
99	五酸化バナジウム	4	0	1	0	0	1	2	0	2	0	0	0	0	0	298	0	298	298
100	コバルト及びその化合物	28	3	3	0	1	7	26	0	26	0	1,343	0	460	1,803	11,384	0	11,384	13,187
101	酢酸2-エトキシエチル(別名エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート)	31	27	2	0	0	29	18	0	18	111,167	788	0	0	111,955	17,401	0	17,401	129,356
102	酢酸ビニル	15	11	3	0	0	14	7	0	7	19,229	53	0	0	19,282	863	0	863	20,145
103	酢酸2-メトキシエチル(別名エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート)	1	1	0	0	0	1	1	0	1	280	0	0	0	280	74	0	74	354
108	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。)	165	1	60	0	0	61	12	1	13	39,000	2,843	0	0	41,843	17,409	17	17,426	59,269
110	N,N-ジエチルチオカルバミン酸S-4-クロロベンジル(別名チオベンカルブ又はベンチオカーブ)	145	0	34	0	0	34	1	0	1	0	414	0	0	414	0	0	0	414
112	四塩化炭素	145	0	14	0	0	14	1	0	1	0	41	0	0	41	0	0	0	41
113	1,4-ジオキサソ	7	4	3	0	0	7	2	0	2	4,088	330	0	0	4,418	9,950	0	9,950	14,368
114	シクロヘキシルアミン	5	2	2	0	0	4	2	0	2	106	916	0	0	1,022	3,209	0	3,209	4,230
115	N-シクロヘキシル-2-ベンゾチアゾールスルフェンアミド	9	1	0	0	0	1	8	0	8	12	0	0	0	12	24,763	0	24,763	24,775

物質番号	対象物質 物質名	届出 事業 所数 (件)	排出件数(件)					移動件数(件)			排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)					移動量(kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年)			排出量 及び 移動量 合計
			大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物 移動	下水道へ の移動	合計	
116	1,2-ジクロロエタン	150	4	19	0	0	23	3	0	3	29,530	186	0	0	29,716	91,150	0	91,150	120,866
117	1,1-ジクロロエチレン(別名塩化ビニリデン)	145	0	33	0	0	33	2	0	2	0	414	0	0	414	0	0	0	414
118	cis-1,2-ジクロロエチレン	145	0	42	0	0	42	1	0	1	0	848	0	0	848	0	0	0	848
120	3,3'-ジクロロ-4,4'-ジアミノジフェニルメタン	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	55	0	55	55
121	ジクロロジフルオロメタン(別名CFC-12)	1	1	0	0	0	1	0	0	0	110	0	0	0	110	0	0	0	110
124	2,2-ジクロロ-1,1,1-トリフルオロエタン(別名HCFC-123)	1	1	0	0	0	1	1	0	1	78	0	0	0	78	0	0	0	78
125	2',4'-ジクロロ- , , -トリフルオロ-4'-ニトロ-m-トルエンスルホンアニリド(別名フルスルファミド)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
129	3-(3,4-ジクロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素(別名ジウロン又はDCMU)	5	1	1	0	0	2	4	0	4	12	7	0	0	19	1,120	0	1,120	1,139
132	1,1-ジクロロ-1-フルオロエタン(別名HCFC-141b)	24	18	0	0	0	18	12	0	12	76,868	0	0	0	76,868	15,351	0	15,351	92,219
135	1,2-ジクロロプロパン	4	4	1	0	0	5	3	0	3	3,283	12	0	0	3,295	33,500	0	33,500	36,795
137	1,3-ジクロロプロペン(別名D-D)	145	0	13	0	0	13	0	0	0	0	194	0	0	194	0	0	0	194
139	o-ジクロロベンゼン	4	3	1	0	0	4	0	1	1	2,221	1	0	0	2,222	0	660	660	2,882
140	p-ジクロロベンゼン	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1,600	0	1,600	1,600
144	ジクロロペンタフルオロプロパン(別名HCFC-225)	9	8	0	0	0	8	4	0	4	34,610	0	0	0	34,610	2,090	0	2,090	36,700
145	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	276	131	48	0	0	179	83	2	85	1,789,591	1,449	0	0	1,791,041	362,939	204	363,143	2,154,183
159	ジフェニルアミン	2	1	1	0	0	2	2	0	2	0	1	0	0	1	379	0	379	380
160	2-(ジ-n-ブチルアミノ)エタノール	3	1	0	0	0	1	1	0	1	14	0	0	0	14	21	0	21	35
166	N,N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド	3	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	23	0	23	23
172	N,N-ジメチルホルムアミド	22	18	7	0	0	25	17	0	17	238,330	29,412	0	0	267,742	296,288	0	296,288	564,030
175	水銀及びその化合物	145	0	15	0	0	15	0	0	0	0	13	0	0	13	0	0	0	13
176	有機スズ化合物	13	1	3	0	1	5	9	0	9	0	26	0	440	467	8,531	0	8,531	8,998
177	スチレン	64	60	3	0	0	63	39	0	39	242,022	153	0	0	242,174	89,516	0	89,516	331,690
178	セレン及びその化合物	147	1	48	0	0	49	1	0	1	3	527	0	0	530	330	0	330	860
179	ダイオキシン類	304	210	110	1	5	326	159	2	161	17,938	276	0	9,931	28,145	116,985	0	116,985	145,131
181	チオ尿素	7	0	1	0	0	1	6	1	7	0	7	0	0	7	5,848	2	5,850	5,857
186	チオりん酸O,O-ジエチル-O-(6-オキソ-1-フェニル-1,6-ジヒドロ-3-ピリダジニル)(別名ピリダフェンチオン)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
197	デカブロモジフェニルエーテル	7	0	0	0	0	0	6	1	7	0	0	0	0	0	12,032	1,800	13,832	13,832
198	1,3,5,7-テトラアザトリシクロ[3.3.1.1.3.7]デカン(別名ヘキサメチレンテトラミン)	24	3	0	0	0	3	12	0	12	502	0	0	0	502	261,983	0	261,983	262,485
200	テトラクロロエチレン	171	25	15	0	0	40	17	4	21	203,283	101	0	0	203,383	70,259	3	70,262	273,645
202	テトラヒドロメチル無水フタル酸	2	1	0	0	0	1	2	0	2	200	0	0	0	200	1,460	0	1,460	1,660
204	テトラメチルチウラムジスルフィド(別名チウラム又はチラム)	150	0	20	0	0	20	5	0	5	0	125	0	0	125	2,275	0	2,275	2,401
205	テレフタル酸	7	0	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0	0	0	578,271	0	578,271	578,271

物質番号	対象物質 物質名	届出 事業 所数 (件)	排出件数(件)					移動件数(件)			排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)					移動量(kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年)			排出量 及び 移動量 合計
			大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物 移動	下水道へ の移動	合計	
206	テレフタル酸ジメチル	5	1	0	0	0	1	4	0	4	9	0	0	0	9	26,548	0	26,548	26,557
207	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	172	0	98	0	0	98	16	4	20	0	6,564	0	0	6,564	100,226	185	100,411	106,975
209	1,1,1-トリクロロエタン	145	0	12	0	0	12	0	0	0	0	1,000	0	0	1,000	0	0	1,000	
210	1,1,2-トリクロロエタン	145	0	18	0	0	18	0	0	0	0	123	0	0	123	0	0	123	
211	トリクロロエチレン	184	36	26	0	0	62	26	0	26	410,643	741	0	0	411,384	119,363	0	119,363	530,747
213	トリクロロトリフルオロエタン(別名CFC-113)	1	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	25	0	25	25
218	1,3,5-トリス(2,3-エポキシプロピル)-1,3,5-トリアジン-2,4,6(1H,3H,5H)-トリオン	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	11	0	11	11
223	3,5,5-トリメチル-1-ヘキサノール	1	1	0	0	0	1	0	0	0	230	0	0	0	230	0	0	230	
224	1,3,5-トリメチルベンゼン	843	678	0	0	0	678	35	0	35	254,492	0	0	0	254,492	37,807	0	37,807	292,299
225	o-トルイジン	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	42	0	42	42
227	トルエン	1,399	1,389	13	0	0	1,402	256	8	264	9,764,606	7,658	0	0	9,772,263	3,399,209	468	3,399,677	13,171,940
228	2,4-トルエンジアミン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
230	鉛及びその化合物	288	38	79	0	1	118	112	4	116	3,413	785	0	6,800	10,997	1,232,831	2	1,232,833	1,243,830
231	ニッケル	75	5	8	0	2	15	31	0	31	75	49	0	1,080	1,446	73,119	0	73,119	74,565
232	ニッケル化合物	100	7	60	0	1	68	84	15	99	17	12,008	0	410	12,435	523,849	1,816	525,665	538,100
236	ニトログリセリン	1	1	0	0	0	1	0	0	0	490	0	0	0	490	0	0	490	
241	二硫化炭素	2	2	0	0	0	2	0	0	0	19,004	0	0	0	19,004	0	0	19,004	
242	ノニルフェノール	13	3	2	0	0	5	10	0	10	38	8	0	0	46	5,017	0	5,017	5,063
243	バリウム及びその水溶性化合物	15	0	0	0	0	0	14	0	14	0	0	0	0	0	18,383	0	18,383	18,383
249	ビス(N,N-ジメチルジチオカルバミン酸)亜鉛(別名ジラム)	3	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	997	0	997	997
251	ビス(水素化牛脂)ジメチルアンモニウム=クロリド	4	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	347	0	347	347
252	砒素及びその無機化合物	150	3	49	0	0	52	5	0	5	3	672	0	0	675	5,683	0	5,683	6,358
253	ヒドラジン	13	3	2	0	0	5	3	0	3	17	42	0	0	59	12,720	0	12,720	12,779
254	ヒドロキノ	4	0	1	0	0	1	1	0	1	0	26	0	0	26	1,700	0	1,700	1,726
258	ピペラジン	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	17	0	17	17
259	ピリジン	5	2	1	0	0	3	4	0	4	18	120	0	0	138	21,700	0	21,700	21,839
260	ピロカテコール(別名カテコール)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
263	p-フェニレンジアミン	2	0	2	0	0	2	2	0	2	0	2	0	0	2	340	0	340	342
264	m-フェニレンジアミン	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
266	フェノール	54	29	8	0	0	37	28	1	29	47,817	6,031	0	0	53,848	120,153	11	120,164	174,012
268	1,3-ブタジエン	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1
269	フタル酸ジ-n-オクチル	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
270	フタル酸ジ-n-ブチル	33	10	1	0	0	11	27	2	29	3,224	6	0	0	3,230	24,372	8	24,380	27,611
272	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	63	16	2	0	0	18	53	0	53	6,602	2	0	0	6,604	207,981	0	207,981	214,585
273	フタル酸n-ブチル=ベンジル	5	2	1	0	0	3	2	0	2	11	0	0	0	12	238	0	238	250
282	N-(tert-ブチル)-2-ベンゾチアゾールスルフェンアミド	3	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	636	0	636	636
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	194	17	128	0	1	146	37	6	43	12,982	171,669	0	85	184,736	740,891	358	741,249	925,985
286	プロモトリフルオロメタン(別名ハロン-1301)	1	1	0	0	0	1	0	0	0	4,400	0	0	0	4,400	0	0	0	4,400

物質番号	対象物質 物質名	届出事業所数(件)	排出件数(件)					移動件数(件)			排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)					移動量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)			排出量及び移動量合計
			大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物移動	下水道への移動	合計	
288	プロモメタン(別名臭化メチル)	6	6	0	0	0	6	0	0	0	95,700	0	0	0	95,700	0	0	0	95,700
292	ヘキサメチレンジアミン	3	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	80	0	0	80	80
293	ヘキサメチレン=ジイソシアネート	8	5	0	0	0	5	4	0	4	55	0	0	55	503	0	503	559	
294	ベリリウム及びその化合物	2	0	1	0	1	2	1	0	1	0	1	0	230	231	140	0	140	371
297	ベンジル=クロリド(別名塩化ベンジル)	4	4	0	0	0	4	2	1	3	67	0	0	67	67	21	0	22	88
298	ベンズアルデヒド	2	1	0	0	0	1	0	0	0	18	0	0	18	0	0	0	18	
299	ベンゼン	1,100	952	27	0	0	979	10	0	10	39,565	2,392	0	41,957	19,127	0	19,127	61,084	
300	1,2,4-ベンゼントリカルボン酸1,2-無水物	4	0	1	0	0	1	1	0	1	0	44	0	44	4,700	0	4,700	4,744	
304	ほう素及びその化合物	258	13	143	0	1	157	83	10	93	2,203	99,338	0	101,564	98,205	1,441	99,647	201,210	
306	ポリ塩化ビフェニル(別名PCB)	145	0	9	0	0	9	0	0	0	0	15	0	15	0	0	0	15	
307	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	54	3	16	0	0	19	36	12	48	5,603	9,879	0	15,482	47,069	21,583	68,652	84,134	
308	ポリ(オキシエチレン)=オクチルフェニルエーテル	8	0	1	0	0	1	7	0	7	0	1,000	0	1,000	4,004	0	4,004	5,004	
309	ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル	56	3	7	0	0	10	37	13	50	668	1,375	0	2,043	118,165	20,430	138,595	140,638	
310	ホルムアルデヒド	56	47	4	0	0	51	31	0	31	22,510	52	0	22,562	76,910	0	76,910	99,472	
311	マンガン及びその化合物	289	17	133	1	3	154	118	4	122	1,134	58,086	1	12,100	71,321	1,622,583	1,401	1,623,984	1,695,305
312	無水フタル酸	10	1	0	0	0	1	6	0	6	0	0	0	0	13,777	0	13,777	13,777	
313	無水マレイン酸	13	2	2	0	0	4	9	0	9	23	158	0	180	19,865	0	19,865	20,046	
314	メタクリル酸	17	9	1	0	0	10	8	0	8	46	20	0	66	6,744	0	6,744	6,810	
315	メタクリル酸2-エチルヘキシル	4	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	191	0	191	191	
316	メタクリル酸2,3-エポキシプロピル	4	1	1	0	0	2	3	0	3	0	84	0	84	418	0	418	502	
317	メタクリル酸2-(ジエチルアミノ)エチル	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	16	0	16	16	
318	メタクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	150	0	150	150	
319	メタクリル酸n-ブチル	11	8	1	0	0	9	8	0	8	164	3	0	168	2,676	0	2,676	2,844	
320	メタクリル酸メチル	29	21	4	0	0	25	19	0	19	6,052	77	0	6,129	53,535	0	53,535	59,664	
323	N-メチルアニリン	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
335	-メチルスチレン	4	3	1	0	0	4	2	0	2	458	28	0	486	6,830	0	6,830	7,316	
336	3-メチルピリジン	1	1	0	0	0	1	1	0	1	10,000	0	0	10,000	3,000	0	3,000	13,000	
338	メチル-1,3-フェニレン=ジイソシアネート(別名m-トリレンジイソシアネート)	26	8	1	0	0	9	16	0	16	300	3	0	303	111,013	0	111,013	111,316	
340	4,4'-メチレンジアニリン	3	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	33	0	33	33	
341	メチレンビス(4,1-シクロヘキシレン)=ジイソシアネート	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
345	メルカプト酢酸	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	120	0	120	120	
346	モリブデン及びその化合物	39	3	4	0	1	8	30	0	30	293	622	0	270	1,185	38,264	0	38,264	39,450
350	りん酸ジメチル=2,2-ジクロロビニル(別名ジクロロボス又はDDVP)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
352	りん酸トリス(2-クロロエチル)	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	45	0	45	45	
353	りん酸トリス(ジメチルフェニル)	6	0	0	0	0	0	5	0	5	0	0	0	0	3,120	0	3,120	3,120	
354	りん酸トリ-n-ブチル	3	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	20	0	20	20	
合計		13,220	6,529	1,909	2	20	8,460	2,923	178	3,101	22,260,899	527,486	1	25,898	22,814,283	15,522,981	82,768	15,605,749	38,420,032

- (注) 1 届出のあった物質のみ表示しています。
2 届出事業所数(件)は、当該物質について届出した事業所数を表示しています(0として届出したものを含まない場合があります)。
3 排出量及び移動量は、届出値の小数第1位を四捨五入して整数表示しています。また、合計は、端数処理のため一致しない場合があります。
4 表中の「大気」は「大気への排出」、「水域」は「公共用水域への排出」、「土壌」は「当該事業所における土壌への排出」、「埋立」は「当該事業所における埋立処分」、「廃棄物」及び「廃棄物移動」は「当該事業所の外への移動」、「下水道」は「下水道への移動」をそれぞれ表す。